

毎 日 新 聞

2012年(平成24年)6月1日(金)

狙うはノーベル賞

北海道大は1日、工学研究院(札幌市)にフロンティア化学教育研究センターを設置する。北大が得意とする触媒を基盤にした化学分野の研究拠点で、ノーベル賞を受賞した鈴木章・名誉教授に続く研究開発や若手研究者の育成、海外の大学との

北大フロンティアセンター

学术交流を進める。鈴木さんはパラジウムを触媒とした化学反応「鈴木カップリング」で一昨年にノーベル化学賞を受賞した。北大は89年に触媒化学研究センターを開設し、今年度から文部科学省の次世代クロスカップリングプロジェクト

トの研究拠点に指定されるなど、触媒研究でリードしている。

フロンティア化学教育研究センターは、鈴木さんの弟子、宮浦憲夫・特任教授をセンター長に、スタッフは工学、理学大

きょう開設 **化学の研究拠点**

学院などの教員計16人で構成。新しいカップリング反応や新機能を持った物質の開発などをする。

海外の第一線で活躍する研究者を招き、大学院生ら若手研究者を指導。中国の北京大や清華大、韓国のソウル大、フランスのストラスブール大などと連携し研究の充実を図る。【千々部一好】